

第3学期 始業式 式辞

令和8年1月8日

3学期が始まります。2学期の終業式からはやいもので、20日も過ぎてしまいました。どのような冬休みを皆さんは過ごしましたか。心や態度、行動が変われば、運命まで変わるという、アメリカの心理学者ウィリアム・ジェームズの言葉を紹介したことを覚えていますか。

時間の使い方、どう行動して生きていくか、良き習慣の積み重ねが、これからの皆さんの人生をもっともっと豊かに、幸せにしていけることができる。ウィリアム・ジェームズは、このことを私たちに教えてくれているように思います。運命を変え、人生を切り開くほどの良き習慣をつける自分との闘いには、新年は、皆さんを後押ししてくれるちょうど良い時間だと思います。

なぜなら、昨日の1月7日と今日の8日とでは、大した気持ちの違いは感じませんが、12月31日大晦日と1月1日の元旦では、同じ一日だけの日付の違いですが、新年を迎えた時の心持は、とても新しく、昨日までの習慣や過去の失敗に引きずられてしまいがちな気持ちを消し去り、未来に向けての決意を持つことのできる時だからです。過去の自分、失敗や後悔をすべてリセットして、新しい自分で今日の自分、過去ではない、今現在の新たな自分を生きてほしいと思います。

3学期は年度の総仕上げ、総まとめの時です。3年生は卒業、そしてその後の新しいスタートに向け、2年生1年生は次の学年に向け、スタートします。次に向けて、実は時間があるようでないのかもしれませんが。今年も残すところ、あと357日とも考えられます。いずれにせよ、時間は、この地球のどこにいても平等に与えられています。今日からの未来は誰にでも平等に開かれています。どう生きていくかは、私たち次第です。

新年、3学期のスタートに当たり、3年生にとって、2年生にとって、1年生にとって、一日一日が良き日となり、良き日が積み重なって素晴らしい年になることを願って、私からの、3学期始業式の式辞とします。以上です。